

江戸川清掃工場だより

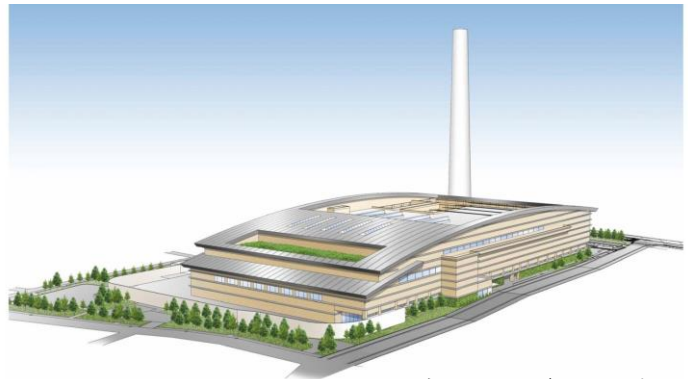
＊ ＊ 工場周辺にお住まいの皆さまへ ＊ ＊

江戸川清掃工場 URL : <http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kojo/edogawa/index.html>

★江戸川清掃工場の建替計画がまとまりました

東京二十三区清掃一部事務組合では、一般廃棄物処理基本計画に基づき、江戸川清掃工場建替計画を策定しました。策定にあたっては、説明会を開催するなどし、皆さまからご意見をいただきました。

今後、東京都環境影響評価条例による環境影響評価の手続を進め、平成 32 年度から建替工事を開始する予定です。



外観イメージ（北西側）

●施設の概要●

1 施設規模 600トン/日 (300トン/日×2炉)

2 建築物 工場棟：鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄筋コンクリート造・鉄骨造）
煙突：高さ地上約150メートル

3 プラント設備

◆焼却炉 全連続燃焼式火格子焼却炉

◆公害防止設備

【大気汚染防止】

煙突からの排ガスは、次の処理性能を確保します。

- ・ばいじん：0.01g/m³N 以下
- ・硫黄酸化物：10ppm 以下
- ・窒素酸化物：50ppm 以下
- ・塩化水素：10ppm 以下
- ・水銀：30 μg/m³N 以下
- ・ダイオキシン類：0.1ng-TEQ/m³N 以下

【水質汚濁防止】【騒音・振動防止】【臭気防止】

それぞれの規制基準に適合させます。

◆余熱利用

高効率発電を行うとともに、区の施設へ熱供給を行います。

4 建設工程

事業年度	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
建替計画策定												
建替工事（予定）												
環境影響評価手続												

※詳しくは、東京二十三区清掃一部事務組合のホームページをご覧ください。

<http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/suishin/edogawa-tatekaeikaku.html>

★新工場長です よろしくお願ひします



中野江戸川清掃工場長

平成29年4月1日付けで着任しました、工場長の中野貴志（なかの たかし）です。地域の皆さまには、日頃から当工場の運営について、ご理解とご協力を賜り、深く感謝いたしております。

これからも地域に親しまれる工場として、全職員が一丸となり、環境に十分配慮した安全で安定的な工場運営に取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援をお願いいたします。

★江戸川消防団消防操法大会が実施されました

6月18日（日）に江戸川消防団による消防操法大会が行われました。

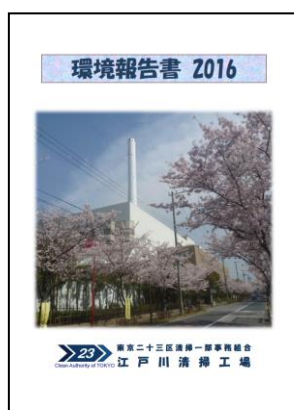
江戸川消防団員は、地域防災の中核として、「災害に強い安全・安心のまち江戸川」を目指し、日夜訓練に精励しています。

当日は、多くの来賓や地域の皆さまが見学する中、江戸川消防団の第1分団～第10分団・314名の皆さんが日頃の訓練の成果を披露し、第8分団が優勝しました。



江戸川消防団消防操法大会

★環境報告書2016を発行しました



江戸川清掃工場は、平成12年にISO14001の認証を取得し、毎年の定期審査を受けながら継続的に環境負荷の低減を目指しています。これからも、常に地域の皆さまの視点に立った環境活動を続けていきます。

こうした環境への取組を皆さまにお知らせするため、「環境報告書2016」を発行しました。工場の環境方針と、それをもとにした環境目的や環境目標、その達成状況などを掲載しています。

環境報告書は、当工場で配布しています。また、ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kojo/edogawa/documents/kankyhoukokusyo2016.pdf>

★江戸川清掃工場 平成28年度の焼却及び発電実績（速報値）

焼却量：約 13.3万トン	売電量：約 2,668万kWh
発電量：約 5,003万kWh	売電金額：約 3億7千万円

ごみ焼却によって発電した電気は、工場を稼働するために利用し、電力購入量を削減しています。また、余った電気は電気事業者へ売却することで、電力需要へも貢献しています。